

# 令和2年度学校自己評価システムシート (県立越谷東高等学校)

目指す学校像	志を高くチャレンジ精神に満ちた生徒を育て、きめ細かく面倒見のよい指導を実践し、地域から信頼される学校
--------	--

重点目標	1 学習支援を充実させ、生徒の学習力を高める。 2 生徒一人一人の希望にそった進路決定を実現させる。 3 規律ある生活態度を身につけさせ、部活動を活性化させる。 4 地域との連携を深め、社会に貢献できる生徒を育成する。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	9名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	10名

学 校 自 己 評 価					年度評価 (3月17日現在)		
年 度 目 標					年度評価 (3月17日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<b>【現状】</b> ○宿題として家庭学習に取り組む生徒は多いが、自発的な学習をする生徒は少ない。 ○文系は数学、理系は国語が苦手になっている。総合的な基礎学力の底上げが必要である。 <b>【課題】</b> ○自発的な学習習慣を身につけさせることが課題である。 ○教科を超えた学び合いの機会を増やし、さらなる指導力向上に取り組む。	○家庭学習習慣を定着させ、学習力の向上を図る。 ○組織的な学習支援体制を充実させることにより、指導力向上を目指す。	①家庭学習を前提とした授業を展開し、学習習慣を身につけさせる。 ②実力テストの実施と結果を活用し、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させる。 ①教員の指導力向上を図るため、授業公開や研究授業を実施する。 ②研究授業後に各教科で研究協議を実施、授業改善に努める。 ③研究授業や授業観察を行い、教員の指導力向上に努め、生徒の学習意欲を高める。	①授業アンケート「予習・復習をしている。」70%以上。 ②実力テスト結果を昨年よりも向上させ、経年変化を分析。 ①授業公開を年5日実施。初任研・5年研・未来学び研究開発にて、研究授業を実施。 ②各教科で研究協議を実施。 ③学校評価アンケート「分かりやすい授業している。」70%以上。	学習力の向上を図る指導が概ね達成。 ①授業アンケート「予習・復習をしている。」74.7%。 ②学習到達度では、2年生では下位層に伸びが見られた。3年生では進路決定に伴い二極化傾向にある。 指導力向上の取組がほぼ達成できた。 ①授業公開を年5日実施。研究授業を初任研・5年研等で5回の実施。 ②各教科で研究協議を実施した。新型コロナウイルス感染防止対策を検討した。 ③学校評価アンケート「分かりやすい授業している。」80.3%。	B	自発的な学習習慣を定着させるため、ベネッセclassiを全学年に導入し活用した。 Google Classroomを活用して、課題や連絡を行った。来年度も継続して活用していく。 3年生に向けて進路決定に係わらず、持続して勉強に取り組ませる必要がある。 授業公開や研究授業を実施し、授業改善に役立てた。来年度は授業公開日を増やし、授業改善に役立てる。
2	<b>【現状】</b> ○生徒の進路実現を図るため、計画的・組織的な進路指導を行っている。 ○大学入試改革と大学の定数厳格化に対応した指導を充実させる。 <b>【課題】</b> ○計画的な進路指導を継続し、生徒の進路を実現させる。 ○大学入試改革への対指導の充実。	○計画的組織的な進路指導を遂行し、自己理解に基づく生徒一人一人の適切な進路実現を図る。	①計画的な進路指導を実施し、生徒の進路を実現させる。 ②進学希望者へ進学補習を計画的に実施する。 ③多様な進路希望に応じた柔軟な進路指導・面接指導の実施。 ④大学入試改革に向けた教員研修に積極的に参加する。	①進路未決定者数を0に近づける。 ②每学期進学補習の実施。長期休業中に進学補習の実施。大学短大の現役進学者数の増加(R1 106人) ③学校評価アンケート「進路希望を実現させるため、進路指導を十分に行っている。」90%以上。 ④大学入試改革教員研修会の実施。	計画的組織的な進路指導をほぼ達成。 ①進路未決定者数10名。(3/17現在) ②每学期・休業中に進学補習を実施。現役進学者数101名。(3/17現在) ③「進路指導を十分に行っている。」93.6%。 ④3/9教員研修会実施。新型コロナウイルス感染防止のためWeb研修会に参加。	A	生徒一人一人の適切な進路実現を図るため、計画的・組織的な進路指導を継続して行ってきた。大学入試改革の対策として、小論文・面接指導を重点的に実施、ポートフォリオに基づいた指導を実施した。来年度は一般選抜での受験までを見据えた対策を充実させる必要がある。
3	<b>【現状】</b> ○全職員の共通理解のもと生徒指導を実施し、落ち着いた環境を整えている。 ○部活動加入率85.9%、部活動の活性化に取り組んでいる。 <b>【課題】</b> ○職員間の協力体制を維持、規律を徹底させ継続した指導が必要である。 ○部活動加入率を維持・向上させ、部活動をさらに活性化させる。	○基本的生活習慣を確立させ、継続した生徒指導を実践する。 ○部活動の活性化を図る。	①挨拶の励行。言葉遣いの指導の徹底。 ②統一基準による整容指導の徹底。 ③全教員による身だしなみ指導の実施。	①学校評価アンケート「挨拶や言葉遣いの指導を十分に行っている。」90%以上。 ②学校評価アンケート「頭髪や服装指導を十分に行っている。」90%以上。 ③毎学期に身だしなみ指導を実施。	継続した生徒指導の実践をほぼ達成。 ①「挨拶や言葉遣いの指導を十分に行っている。」89.5%。 ②「頭髪や服装指導を十分に行っている。」97.9%。 ③行事予定変更のため、2学期に3日間身だしなみ指導を実施。	A	全職員の共通理解のもと生徒指導を実施し、落ち着いた環境を整えている。今後も継続して規律を徹底し、しっかりとした学校生活を送れるよう指導する。 新型コロナウイルス感染防止のため学校行事の殆どが中止、部活動中止の期間が続いた。リモートによる文化祭を開催し、部活動発表会を実施した。来年度は行事の内容を見直し、コロナ禍でも開催できるよう工夫する。
4	<b>【現状】</b> ○HPをリニューアルし、魅力ある情報発信を行っている。 ○越谷市内中学校との授業交流を実施。 ○PTA・後援会と連携し、学校運営にあたっている。 <b>【課題】</b> ○学校説明会の時期や内容を変更、学校説明会等の参加者を増やし、積極的に情報発信を行う。 ○今後もPTA・後援会と連携して生徒の健全育成を図り、学校運営に活かしていく。	○地域との協働を図るとともに、魅力ある情報発信を行う。 ○保護者と連携し、本校の教育活動の理解を図る。	①学校説明会を通じて、魅力ある情報発信を行う。中学校訪問を全教員で実施し、地域との協働を図る。 ②HPによる学校の情報発信を積極的に行う。 ③地域に貢献するため、他校種との交流や地域のボランティア活動に積極的に参加する。	①学校説明会参加者数の延べ800組以上。(R1 701組) ②HPトップページの更新回数を年間50回以上、HPのアクセス数月平均10,000回以上。 ③越谷市内中学校との授業交流を実施、地域のボランティア活動に参加。	魅力ある情報発信がほぼ達成できた。 ①学校説明会参加者数の延べ1676名(昨年比-36.4%) ②HPトップページを78回更新。HPアクセス数月平均35,190回。 ③越谷市立東中との授業交流実施し、本校から2教科5名が訪問。中学2年生の上級学校訪問実施。川の清掃ボランティアに41名参加。	A	新型コロナウイルス感染防止のため、学校説明会の時期や内容を変更して実施せざるを得なかった。参加者数は昨年の-36.4%であった。来年度は部活動体験の機会を増やすなど、学校説明会の日程を再検討し、HP・中学校訪問等で継続して情報発信を行う。 学校行事の殆どが中止となりPTA・後援会総会、理事会は規模を縮小して実施した。来年度もPTA・後援会と連携し、保護者からの学校満足度90%以上を目指し、保護者からの意見を学校運営に活かしていく。
			①学校評価アンケート「本校に入学してよかったと感じる。」(入学満足度)90%以上 ②PTA・後援会役員の学校行事での参加者数。	保護者や地域との連携が概ね達成。 ①保護者アンケート「本校に入学してよかったと感じる。」79.6%。 ②新型コロナウイルス感染防止のため学校行事の殆どが中止。2学期に交通安全指導を実施し、延べ23名参加。	B		

学校関係者評価	紙上開催実施日	令和3年2月12日
学校関係者からの意見・要望・評価等	新型コロナウイルス感染症の学校の対応に、大変感謝しています。引き続き、対応をお願いします。 新型コロナウイルス感染症がどこまで続くは分かりませんが、リモートで対応できるように、環境を整えて欲しい。 ベネッセclassiを活用した学習は良い効果が得られるので、さらに活用を継続し、内容の充実をお願いしたい。 3年の進路決定に向け、生徒のやる気を引き出し、継続して勉強に取り組むよう指導して欲しい。	
	進路未決定者が0に近づけるよう、引き続き進路指導を行って欲しい。 多様な進路希望に対応した進路指導を、さらに充実して行って欲しい。 今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、保護者が学校に行く機会がありませんでしたが、大学入試改革に伴う情報を、様々な方法で保護者に知らせて欲しい。	
	頭髪や服装指導がしっかり行われているので、落ち着いた学校生活が送れている。引き続き指導をお願いしたい。 学校は勉強することが第一ですが、学校行事や部活動を通じて、社会に出るための経験を積むことも大切なことです。充実した学校生活を送って欲しいと願っています。 学校行事は生徒の楽しみの1つでもあるので、来年度は開催を工夫して行って欲しい。	
	新型コロナウイルス感染症のため、学校説明会が通常通り実施できなかったため、様々な方法を工夫して、学校を宣伝して欲しい。 学校紹介動画はとても良い宣伝効果があるので、HP等を利用して、もっと学校を宣伝してもらいたい。 新型コロナウイルス感染症のため、今年度はPTA活動の殆どができなかったため、来年度はPTAも連携して、活動できるよう取り組んでいきたい。 PTA・後援会としても、学校と連携を取り、意見を共有できるように働きかけ、学校満足度90%以上になるよう協力していきたい。	